

【活動状況 令和8年第2号】

京都コンピュータシステム事業協同組合（KCA）の月例会における講演の実施について

令和8年1月15日、京都市下京区において、京都事業者サイバーセキュリティ支援ネットワーク（KBCS）参画団体である京都コンピュータシステム事業協同組合（KCA）の月例会において、京都府警察が講演を実施しました。

演題：サイバー犯罪の現状と対策

（ランサムウェア感染デモンストレーション動画を含む）

講師：京都府警察サイバー対策本部サイバー企画課 官民連携推進係長

企業が注意すべきサイバー犯罪の手口として、ランサムウェア、フィッシング、サポート詐欺、ClickFix、サプライチェーン攻撃、DDoS攻撃、事業者が行うべき対策としてIT-BCPの策定やログの保存、基本的な情報セキュリティ対策等についてお話ししました。

また、昨年末から急増しているBEC（Business Email Compromise）についても、KBCS日より（令和8年No.1）を配布し、手口や対策についてお話ししました。



聴講者からは、

- ・今知っておくべきサイバー犯罪の手口など最新の情報を得ることができて参考になった。
- ・自社への周知だけでなく、顧客への情報提供にも役立つ内容であった。

等の感想が得られました。

[セミナー講師派遣ページについて]

当ホームページでは、セミナーなどへの講師派遣依頼も受け付けております。

情報セキュリティに関するセミナー開催等をご検討中の方は、ぜひご活用ください。

▽講師派遣に関する詳細▽

<https://www.ksisnet.kyoto/executive/dispatch>